

いだけしいシンポジウム

2014

開催日時 平成26年6月18日(水)
18:30~20:30

開催場所 青森中央学院大学 7号館1階 713号室

入場
無料

定員
150名

申込
必要

※『いだけしい』とは=津軽弁で「もったいない」ことを言います。エコの時代、物を無駄に捨てたり使わなかったりするの、まさに『いだけしい』ことです。



基調講演 「持続可能な発展のための教育」

文部科学事務次官 山中 伸一 氏

【プロフィール】やまなか しんいち。昭和29年山梨県生まれ。東京大学法学部卒。52年文部省入省。高等教育局主任視学官、内閣官房内閣内政審議室教育改革国民会議担当室副室長、生涯学習政策局政策課長、大臣官房総務課長、大臣官房審議官(初等中等教育局担当)、高等教育局私学部長、内閣官房教育再生会議担当室副室長、教育再生懇談会担当室長、スポーツ・青少年局長、大臣官房長、初等中等教育局長、文部科学審議官などを経て、平成25年7月から現職。

＜ スケジュール ＞

18:30	開 会	
	開催挨拶	特定非営利活動法人白神山地を守る会代表理事 永井 雄人
	来賓挨拶	青森県知事 三村 申吾 氏
	基調講演	文部科学事務次官 山中 伸一 氏
	事例発表	日本環境教育フォーラム理事長 岡島 成行 氏 大船渡市立大船渡北小学校教諭 田村 治男 氏 一般社団法人くりこま高原自然学校代表理事 佐々木 豊志 氏

パネルディスカッション

20:30 閉 会

■申し込み・問い合わせ先 特定非営利活動法人白神山地を守る会 事務局
青森市浜館字科86-1 TEL 017-743-8314 FAX 017-718-8545
E-mail preserve@shirakami.gr.jp

申込方法：電話・FAX・メールにて事務局まで、参加希望の旨をご連絡下さい。
(ご連絡の際には、参加者のお名前・ご住所・ご連絡先等をお知らせ下さい)



主催 特定非営利活動法人白神山地を守る会、特定非営利活動法人白神自然学校一ツ森校
後援 青森県教育委員会 青森市教育委員会 津軽半島環境研究センター

事例発表

さまざまな分野の専門から、環境教育を意識した取り組みについてお話していただきます。



「多様な生き方を自然から学ぶ」

日本環境教育フォーラム理事長 岡島 成行 氏

【プロフィール】おかじま しげゆき。昭和19年横浜市生まれ。上智大学文学部ドイツ文学科卒。読売新聞解説部次長、日本環境教育フォーラム常務理事（現・理事長）、地球環境戦略研究機関研究企画マネージャー、青森大学大学院教授、自然体験活動推進協議会代表理事（現・副会長）、大妻女子大学教授などを経て、平成26年4月から学校法人青森山田学園理事長。東京大学農学博士取得（2009年9月）。国連環境計画より「グローバル500賞」受賞（1988年6月）、環境省より「環境保全功労者賞」受賞（2008年6月）。



「人との絆を育む環境教育」

大船渡市立大船渡北小学校 教諭 田村 治男 氏

【プロフィール】たむら はるお。昭和39年岩手県大船渡市生まれ。岩手大学教育学部卒。昭和62年大槌町立安渡小学校教諭。現在、大船渡市立大船渡北小学校教諭。

T O S S 銀河 T S 代表、N P O 法人子ども&教師銀河夢サポート代表理事。



「暮らしと生業から学ぶ環境教育」

一般社団法人くりこま高原自然学校 代表理事 佐々木 豊志 氏

【プロフィール】ささき とよし。昭和32年岩手県生まれ。筑波大学体育専門学群卒、宮城大大学院事業構想研究科修士修了。一般社団法人くりこま高原自然学校代表理事、NPO法人くりこま高原・地球の暮らしと自然教育研究所理事長、NPO法人日本の森バイオマスネットワーク理事長、株式会社銀河自然学舎代表取締役。大学で野外教育・冒険教育を研究。1996年私費を投じて「くりこま高原自然学校」を設立。体験学習法をベースに冒険教育・野外教育・環境教育を通じて青少年の「生きる力」を育む教育活動を実践。

会場および駐車場案内図

青森中央学院大学 〒030-0132 青森県青森市大字横内字神田12番1

電話：017-728-0121 FAX：017-738-8333

★ 参加者の皆様へのお願い ★ 二酸化炭素をなるべく排出しない為に、公共交通機関での参加をお願いします。

